

【別紙 2】価格表_用語説明

◇ゲートウェイ公開施設

自施設に設置した ID-Link アプライアンス(公開用環境)の公開領域に、公開情報を保管する施設。公開情報のデータソースは、自施設の電子カルテシステムや、SS-MIX(*1)標準化ストレージ、PACS(医用画像システム)など。

◇ストアクライアント公開施設

以下の①～③のいずれかに、公開情報を保管する施設。公開情報のデータソースはストアクライアント機能(*2)が実装された電子カルテシステム、調剤システムなど。

- ① 自施設が所属するユニオン(*3)内のゲートウェイ公開施設に設置された ID-Link アプライアンスの公開領域
- ② 自施設が所属するユニオン内に設置されたアップロード用の ID-Link アプライアンス(閲覧施設アップロードサーバ)の公開領域
- ③ ID-Link サービスセンター内のストレージサービスで提供する公開領域

◇手動公開施設

公開情報の保管場所はストアクライアント公開施設と同様。公開情報のデータソースはなし。コピー & ペーストなどを使った手動公開となる。

(*1)SS-MIX(Standardized Structured Medical Information eXchange)

厚生労働省電子的診療情報交換推進事業

(*2)ストアクライアント機能

データソース(電子カルテシステムなど)ベンダに StoreClient モジュールを組み込んでもらい、HL7(注)v2.5 の形式で直接 ID-Link の公開領域に同意患者のみ Push 送信し、診療情報を公開できる機能。公開できる診療情報および公開タイミングは、データソースベンダによって異なる。

注：HL7(Health Level Seven)：システム間で医療情報を交換するための標準を策定する国際標準化組織。

(*3)ユニオン

診療目的を達成するために、運営主体を中心とする同一ルールを共有する施設の集合体で、地域医療連携においては、診療情報を共有する範囲をいう。